

福島君虐殺下手人=カクフルを擁護し、権力に反抗する学生弾圧要求 代大破壊 日共民青粉碎 寮厨争争抗殺狙う

曰共・民責=「己の「内ゲバ」キヤ
マーンを徹底斬罪ある。」

「一・二・〇」反革命力クマルによつて凶行された福島君虐殺をテコにして、日兵・民青＝「〇自」は他大学からゲバルト民青も動員して大反動を企んでいる。
昨日、投げ捨てられた「〇自」デマピラで、「内ゲバ」キャンペーンをますますはげしくわめきたててきた。彼らの「内ゲバ」キャンペーンの狙い、目的こそ、「吉田寮自治会などつぶれてしまえ」「寮自治会など投げ捨ててしまえ」という寮闘争、京大学生運動庄毅のためであり、一・三・〇代大破壊のためだ。

カクマルの凶方に斃れた福島君の尊い犠牲を罵倒し、党利党略のため悪用企む日共・民青=「C自」

日共・民青＝「C自」の「内ゲバキヤンペーン」の反動的正体は、完全に明らかとなつた。彼らは、この「内ゲバ」キャンペーンで、福島君を虐殺したカクマルの白色テロルを非難するのではなく、逆に、福島君虐殺の『理由』をもつて、たかう学生、中核派にむかつて「出ていけ」とわめき、権力、当局に弾圧強化を要求しているのだ。命をかけてたたかい、反革命の凶刃に斃れた学友に悪罵を投げつける、こんな輩を許していいだろうか。

福島君こそ、もともと商目的、自己勝負の、忍耐、不屈の精神で暴動を圖る、反日思想者である。争を闘い、三里塚・国鉄決戦を担いぬいた、われわれにとつてかけがえのない同志だった。日共・民青は「C自」こそ、彼の命がけのたたかいに恐怖しているのだ。

命がけの正義の闘いが、人民の心をトコトンゆざぶるからこそ、福島君虐殺への悲しみをのりこえて、京大生の決起につながるのを恐れて、日帝権力・京都府警は、装甲車をもつて病院を包囲し、福島君の遺体と学友の最後の面会、葬送すら妨害、禁圧する大暴挙に出てきたのだ。

「一切の暴力反対」「追放」キヤンペーン
のデタラメ犯罪的正体

日共・民青は「C自」は、「一切の暴力を許さない」「暴力の根絶」「反社会的暴力集団」「殺人者集団」などの悪罵を投げつけている。だが、まず福島君を虐殺した力クマルの白色テロルに対する憎しみと怒りの表明もなしに、たたかう学生に「暴力反対」を投げつけて、虐殺者力クマルをどこまでもトコトン擁護している中に、その犯罪性、チタラメ性が、ハツキリしているではないか。

今日の最大、最凶惡の暴力である中曾根警察政治、強権政治を第一に彈劾、断罪するのではなく、日帝・中曾根とともに先頭でたたかう革命派・革命的人民に対し、このよくな惡罵を投げつけるのだ。

実は國家暴力を占有しながら、自らに反乱する人民決起圧殺の口実に「暴力反対」キャンペーンを、使う権力の手口と全く同じではないか。

今日、最も民主主義を踏みにじって、国会すら無視し、G
N.P.一%枠突破や靖国公式参拝を強行して、侵略戦争を賛美
し、国鉄分割・民営化攻撃、三里塚二期着工攻撃はじめ警察

法經 1 番
45

中核派

権力を駆使して人民虐殺の張本人である中曾根が、これに対する人民のさやかな武器で死活的に反撃しただけで、自民党本部炎上や十一・二〇三里塚闘争、十一・二八と二九國鉄決戦に対して『民主主義への挑戦』とわめきたてるやり方と全く同じではないか。

こうして革命の暴力と反革命の暴力、正義と不正義を転倒し、虐殺者カクマルを擁護し、逆にわれわれを非難し『追放』『弾圧せよ』と要求する日共・民青』「C自」こそ権力の手先、京大生の自治売り渡しの張本人だ。

「反革命への奴隸の屈服強要する日共・民青

福島同志虐殺に対する回答はただひとつしかない。虐殺下手人カクマルに報復を叩きつけ、カクマルを使嗾して、白色テロルをふるわせた日帝権力に怒りの鉄槌を叩きつけることだ。

たしかに、白色テロルには、『復讐』を叫びたてているから『許せない』『出ていけ』とわめきちらしているのだ。

自共・民青』「C自」は、白色テロルに対し『反撃する

ために、反撃するのは全ての人民のたたかいにとつて全く当然であり、絶対不可欠だ。

天皇制テロルの嵐の前に反撃せず、屈服し、ついには思想まで売り渡し、侵略に加担し、自らの命まで奪われた三〇年代の敗北を再び強要しているのだ。

トナツ共産党は、「ナチスは暴力をふるったが、われわれは暴力をふるわなかった」と『誇らしげ』に語って、ナチスに絶滅され、血の海に沈んだ。——これと同じことを強要しているのだ。

「警察に任せろ」とでもいうのか！自分を支配し、抑圧、弾圧してくる警察権力に身を委ねよ！とは何という腐敗。こんな輩に大学自治も民主主義の権利も、一切語る資格はない。しかも、日共・民青』「C自」自らは、危機の際には武装反革命として登場し、ゲバートをふるつたたかいを虐殺する警察権力の別働隊の役割を果しているではないか。

権力と反革命に対して如何なる立場をとるかの中にこそ人民の味方が否かが示されている。——まさに日共・民青』「C自」こそ、全ての京大生の利益を権力・反革命に売り渡す者だ。

カクマルこそ、反革命ファシストだ

反革命ファシストだ

（C）反革命こそ、中曾根の先兵に転落したカクマルが絶望的危機にかられて強行した絶対に許せぬ反革命大罪だ。

カクマルは、寮闘争の爆発・京大闘争の爆発が全国に波及し、戦闘的学生運動の大爆発をひらくことに死ぬほど恐怖し、K連合のもとで福島君を虐殺し去つたのだ。

中曾根・動労カクマル松崎連合による国鉄問題での大裏切（計十三万四千人首切り）、スト撲滅宣言への賛成、動労千葉國労破壊の全てが暴かることに恐怖して、襲いかかつたのだと

らは、何をやってきたのか！

昨秋以来、京大バリスト決起に『官許のバリスト』と罵倒し、寮生に白色テロルをふるい、三里塚闘争に対し『スペイの運動』といい、国鉄決戦、三里塚決戦大爆発を『ヤラセ』といつて、とく罵倒し、敵対し、その解体、破壊のためにのみ動きまわってきた。

カクマルこそ、七〇年闘争の爆発が、日本階級闘争の内乱的、武装的發展を切り開いたことへの武装反革命として、権力の破防法發動と軌を一にして襲いかかつてきただ。以来、カクマルは、全ての人民の憎しみの的だ。現代のナチス、反革命だ。

三〇年代の恥べき敗北を再び繰り返さぬために、反革命の白色テロルには、赤色テロルで叩きつぶすことが三〇年代の敗北をのりこえる唯一の道だ。

権力、反革命の武装襲撃を自らの力で打ち破らないかぎり、人は永遠の奴隸のままでいるしかないのだ。

だから、日帝七〇年代治安政策（K=K連合）たる破防法十反革命白色テロルによる人民虐殺に対しては、反革命を打ちおさ赤色テロルこそ唯二反革命の暗雲をはねのけ中曾根打倒、三里塚・国鉄決戦の大衆的戦闘的爆発を切り開いたのだ。対権力武装闘争の大爆発と反革命への二重の内乱に勝利することだけが人民を守り、未来を拓き、反動政治を打ち倒す道だ。

だから、一・二〇福島同志虐殺は断じて『内ゲバ』ではない。権力の手先カクマルによって強行された絶対に許せぬ反革命大罪だ。

日共・民青の敵対粉碎し、一・二一 C代大一ストへ！

そして、日共・民青』「C自」は、二月三日弾圧要求、スト襲撃のための反革命集会を予定している。

日共・民青』「C自」こそ、自治賣り渡しを願い、寮闘争の敗北を願い、そのため『内ゲバ』キヤンペーンをわめきちらし、一・二一C代大爆発のためにのみ走りまわつているのだ。彼らこそ、全京大生の敵だ。

一・三一C代大→無期限ストへたて！